

エミューは、
暗黒星雲に隠れていた。

オーストラリアの先住民アボリジニの人々は、天の川の中に珍鳥エミューの姿が見えていました。どこにいるかわかるでしょうか？ 漆黒の闇が広がる大地の頭上に無数の星とともに輝く天の川。それらの星を一つひとつつないで身近な生き物の姿を想像するより、光の中に浮かび上がる暗黒星雲そのものの形にエミューの姿を思い浮かべたのかもしれない。五藤光学研究所のハイブリッド・プラネタリウム“ケイロンⅢ”は、より本物に近い星空を追求し、緻密で高精細な天の川を投射します。1億個を超える微恒星でほのかに光る天の川を描き、そのなかに隠れた300以上の星雲星団、2000以上の暗黒星雲までも余すことなく再現。自然で美しい星空は、私たちのさまざまなイメージを膨らます想像力の宝庫。プラネタリウムという最先端技術によって、その宝を開いていきます。



◀オーストラリアの珍鳥エミュー
エミューはオーストラリア固有種の飛べない鳥。アボリジニにとってエミューは、古来より食料や防寒衣料として役立つ身近な存在でした。



エミューの場所は
こちらから

*「ケイロンⅢ」の星空
(府中市郷土の森博物館で撮影)

GOTO 株式会社 五藤光学研究所
〒183-8530 東京都府中市矢崎町4-16 ☎042(362)5311
<https://www.goto.co.jp/>